

中江藤樹・心のセミナーから

『本気になれば人生が変わる』

～想像を超える未知～

株式会社 morich 代表取締役
ALL Round erAgent

森本 千賀子先生

「中江藤樹・心のセミナー」は、広く市内外の皆様に藤樹先生をもっと身近に知っていただきたいと願って、フォーラム委員会の企画・運営により、例年この時期に開催してきました。

令和五年度は、三月十六日（土）の午後に新旭公民館において開催し、市内外から八十名の方が来場されました。今回の講師をお願いした



森本千賀子先生は、転職エージェン

トとして、平成二十四年にNHK「プロフェッショナル仕事の流儀」に出演されました。高島市出身で全国的な活躍をなされています。参加者一同、終始森本先生の豊かなご経験にもとづく有意義なお話に引き込まれ、多くのことを学ぶことができました。

この講演の内容は、文字起こしをして、次号・次々号で紹介します。お楽しみにしてください。

令和六年「講書始め」講話から

今年の藤樹書院での「講書始め」では、青柳小学校長 地村俊彦先生がご講演されました。地村先生から当日の資料をご提供いただきましたので、以下、抜粋して紹介します。

「学びでつながる

仲間とつながる

地域とつながる」

青柳小学校長 地村 俊彦

I はじめに

★校訓「良知に生きる」

★中江藤樹の教えに学ぶ教育

「愛敬・知行合一・明德」

「五事を正す」

★教育目標

「自ら学ぶ

心豊かでたくましい

子どもの育成」

II 中江藤樹先生 生誕の地に

根ざす教育活動

一・藤樹デー

中江藤樹先生について学ぶ青柳小学校ならではの特色ある行事である。

二〇一一年度（平成二十三年）から始まり、今年度で十三回目となる。四年前までは、ウォークラリーや「いもたき昼食」、芸術鑑賞など、一日かけての全校行事であったが、現在では下記の内容で平日開催（四年目）としている。

○六年生児童が藤樹先生について調べたり聞いたりして学んだことを下級生に講話する（紹介する）。

○地域の方に学校へ来ていただき、藤樹先生や地域のことについてお話をしていた。

○五年生児童が進行と読み手を担当し、たてわり班で「藤樹かるた」を楽しむ。

今年度は、午前中を三部に構成し、第一部は「たてわり班活動（六年生による藤樹学習会と室内ゲーム）」、第二部は地域の方をお招きしての「藤樹学習」、第三部は「藤樹かるた」



藤樹先生のお話をする6年生

というプログラムで実施。六年生が、たてわり班活動を計画・運営し、五年生が「藤樹かるた」を進行するなど、子どもたちが主体となって企画・運営する行事としている。子どもたちは、藤樹先生の教えについて、自分たちが学んだことを伝えたり聞いたりすることで学びを深めている。

【第一部】「たてわり班活動」

全学年が色別に分かれ、各色リーダーの六年生が藤樹先生のお話や藤樹クイズなどをプレゼンテーションしたり紙芝居で紹介したりするミニ学習会を実施。六年生は下級生に藤樹先生のことを教えるために、事前に藤樹先生の経歴や教え、藤樹先生にまつわるエピソードや史跡などを調べ、「どうすればみんなに理解